

協働事業（令和7年度活動事例）

市歴史的町家展示交流館「もりおか町家物語館」 を拠点にした持続可能な賑わい創出及び移動（交通） 手段調査プロジェクト

事業の概要

「もりおか町家物語館」を持続可能な地域の交流や観光拠点として発展させるため、賑わい創出に向けたイベント実施及び移動（交通）手段の実証事業を行ったほか、三陸沿岸の復興応援を目的とした三陸沿岸物産販売を実施しました。

◆実施内容

・昭和元号制定百年記念音楽コンサート

会場である「もりおか町家物語館」のイメージに合致する昭和を体感・懐かしみ、賑わい・元気を享受することを目的に、“昭和百年”のアニバーサリーを意識したエレキバンドによる演奏やフォークソング及びポップスを楽しむ音楽コンサートを2日間にわたり開催しました。

・三陸復興応援市

三陸の復興応援を目的として、三陸沿岸の事業者による三陸沿岸海産物の物販会を、音楽コンサートと同日開催しました。

・無料シャトルバスの運行

音楽コンサート開催期間を含めた計4日間、盛岡駅～もりおか町家物語館の区間において無料シャトルバスを運行し、公共交通不便地域における移動（交通）手段を考える運行調査を行いました。

事業の実施を通して

音楽コンサートを通じ、これまで「もりおか町家物語館」への来館経験のなかった幅広い年代の来館者創出に繋がりました。また、歴史的建造物と昭和 대중音楽とのマッチングによる音楽コンサートは、団塊の世代層が厚い近年において、継続的なイベントになり得るポテンシャルがあると感じました。

無料シャトルバスの運行では、乗車人数が低調であったという課題はあったものの、調査の結果、「もりおか町家物語館」周辺の65歳以上高齢者が市内平均値よりも高いことから、コストを最小化した形でのデマンド交通の整備を検討する必要があると考えました。

（特定非営利活動法人
いわてアートサポートセンター）

【実施主体】

特定非営利活動法人

いわてアートサポートセンター

【設立年月】 平成17年5月

【代表者】 理事長 坂田 裕一

【主な活動実績】

○指定管理施設運営

もりおか町家物語館、もりおか琢木・賢治青春館、宮古市民文化会館

○風のスタジオ運営

市民の芸術文化活動をサポートする小劇場の運営

○子どもたちの伝統文化の広場づくり事業

小中学生を対象に伝統文化の体験会を開催

○盛岡広域圏・沿岸広域圏文化芸術コーディネーター

岩手県が設置する文化芸術コーディネーターとして、県内の文化芸術活動に係る相談業務等を実施

【協働担当課】

観光課

【令和7年度補助額】 389,000円

